

3-1 ライフイベント表

詳細マニュアル

1 様式の使い方

- 「ライフイベント表」は、収支に関する人生の出来事（ライフイベント）の時期や金額をまとめたものをいいます。毎月の決まった収入と支出以外の、不定期な収入と支出の変化とその発生月を見える化して、「キャッシュフロー表」に反映させます
- 「キャッシュフロー表」を作成するにあたって、正確な「ライフイベント」がとても重要となるため、相談者本人や家族に予想されるライフイベントを書き出してもらう必要があります
- 1年ぐらい経過すると、生活の変化に伴って予測できなかったライフイベントも出てくるため、ライフイベントの追加変更がある場合は、「キャッシュフロー表」も含めて何度も見直していくことが求められます

2 相談者と面談時の作成方法

- 以下の項目を家計表エクセルファイルの「ライフイベント表」のシートにあらかじめ入力して、面談時に手書きで記入するフォームを印刷しておきます
 - ・ 相談日 …
ライフイベントについて相談する面談日を西暦で入力します
 - ・ 家族の人数 …
相談者本人以外に家計を一つにする家族の人数を入力すると、家族の人数分の支出イベント内容の列が作成されます
 - ・ 各列に、相談者本人からの続柄を入力し、年齢は、学費や児童手当等は年度ごとに変わることが多いため、当年4月1日現在の満年齢を入力します
 - ・ 「ライフイベント表」の開始月（「家計計画表」の作成月）を入力します
 - ・ 収入と支出のイベントが手書きで記入できるように行間を空けるなど、記入しやすいようにエクセルを調整します
 - ・ 家族で相談した内容を聞き取り手書きで書き込みます
- 急ぐ場合は、印刷しておいた「ライフイベント表（書式）」に内容を書き込んで持ち帰ってもらい、家族で相談してきてもらいます

1 項目について

1) 概況

- 「家計計画表」は、毎月以外の収入・支出を月額換算しているため、毎月定期的又は恒常的に発生する収入以外については、金額をライフイベントに記入する必要があります

2) 収入のイベント

- 収入イベント内容欄には、臨時収入・賞与、数ヵ月単位で支給される児童手当などの収入の内容を記入します

POINT

毎月以外の収入の例

2ヶ月に1度発生するもの：年金・児童扶養手当等

年に数回発生するもの：賞与、企業年金・手当等の支給（児童手当等）

数年単位で発生するもの：手当等の開始・終了、年金の開始

.....

計画当月以降に毎月発生する収入の変化

昇給や減給での収入が変化する場合の金額や発生月の把握

3) 支出のイベント

- 支出については、毎月決まった金額ではなく、年に1度支出するものや、隔年、数年単位で発生するものがある。イベント発生本人の予定月に内容と金額を記入します
- ライフイベント等に伴う臨時の支出の内容を記入する。相談者本人だけでなく、予想される家族それぞれのライフイベントを相談者に書き出してもらいます。書きだしておけば「キャッシュフロー表」で収入や支出が増減する理由を相談者が理解することに役立ちます
- 特に、一時的な支出に関しては、同じ月に複数の内容が重なることがあり、漏れや誤りを防ぐために内容を記入します

POINT

支出イベントの例

数年単位で発生するもの：入園・入学、卒業、受験、修学旅行、退職など

隔年ぐらいで発生するもの：車検、家賃の更新など

毎年定期的に発生するもの：帰省、正月準備・お年玉、夏休み・冬休み、年払いの保険料・税金など

不定期に発生するもの：冠婚葬祭、部活の遠征、引っ越しなど

.....

子どもの教育費関連費など前払いのことが多いので、いつ支払うのかを確かめておきます。

- 「家計計画表」は、毎月以外の支出を月額換算しているため、毎月定期的又は恒常的に発生する収入以外については、金額が発生する予定月に計上する必要があります

POINT

例えば、月額 45,000 円の家賃に加え、2年ごとに家賃4ヵ月分（18万円）の更新料がかかるアパートに住んでいる場合、家計表では更新料を月額換算した7,500円（18万円÷24ヵ月）を計上しており、小計欄は52,500円となっています。この場合は実際にアパートの更新料が発生する月に支出のイベントとして「一時的な支出」欄に、18万円を計上します。